

1. 件名：「浜岡原子力発電所3号機のRPV監視試験に係る面談」
2. 日時：令和3年5月20日（木） 10時00分～11時00分
3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）
4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門

藤森安全管理調査官、塚部管理官補佐、櫻井安全審査官、
宮本安全審査専門職

長官官房技術基盤グループ システム安全研究部門

荒井技術研究調査官※、北條技術研究調査官、船田技術参与※

中部電力株式会社

浜岡原子力発電所 プラント運営部 プラント管理課 副長 他4名※

5. 要旨

- 中部電力株式会社から浜岡原子力発電所3号機における原子炉圧力容器監視試験片の取出し時期について、資料に基づき説明があった。
- 原子力規制庁から、浜岡原子力発電所3号機の原子炉圧力容器監視試験片については、高経年化対策実施ガイドに基づく取出し時期まで同一の定検期間が続くことから、中性子ドシメータの測定対象核種の減衰を考慮し、早期に取出すことは問題ない旨、回答した。

6. その他

提出資料：

- ・浜岡3号機 RPV監視試験 中性子ドシメータの減衰に伴う対応方針について

以上